

9月6日(月) 全校朝会

おはようございます。

まだまた暑さはありますが、猛暑が少しずつ和らいできています。

さて、昨日東京 2020 パラリンピックの閉会式が行われました。

今年は、オリンピックとパラリンピック開催のために、10月にあるはずの「スポーツの日」が7月24日に変更になりましたね。

日本の祝日は、「国民の祝日に関する法律」で決められています。9月には2回あります。9月20日の敬老の日は、「今日の社会を支えてきたお年寄りへの感謝と長寿をお祝いする」ために制定された日です。

では、9月23日の「秋分の日」はどんな日なのでしょうか。

秋分の日をはさむ3日間を「お彼岸」と言います。春分の日も同じです。

日本の農村では、古くから山の神様に、その年の豊作を春に祈り、秋には収穫のお礼とお祝いをする自然信仰がありました。

そして、「お彼岸」は昼と夜の長さが同じになることでも知られていますね。昔は、その日はご先祖様と現在生活している自分たちが一直線につながる日だと考えられていました。だから、お彼岸にお墓参りをするようになりました。

9月の祝日は、「お年寄りや祖先への感謝」をすることで似ていますね。

皆さんもそれぞれのご先祖があって、現在のみなさんがいます。すなわち、自分の命は、自分のものであり、祖先のものでもあります。祖先を大切にすることは自分を大切にすることでもあります。

皆さんのご家庭も、お彼岸の日にお墓参りをするともあります。

どうか、先祖代々から引き継がれてきた自分自身の命の大切さを、じっくりと考えて9月の生活を送ってください。

最後になりますが、コロナの感染が続いています。日々の生活での「マスク、換気、手洗い」を引き続き行って、感染を防いでください。

以上